

広域職員研修実施に伴う事業費の状況

【事業費試算の前提】

- ◇ **新規採用職員研修**
 - ・対象者数 約1,000名(平成21年度の各府県の新規採用職員数の合計)
 - ・実施方法 2泊3日の合宿研修(1箇所で開催)
- ◇ **政策形成能力開発研修**

◇ 新規採用職員研修を和歌山市で開催する場合の事業費の試算

◎カリキュラム(例)

新規採用職員研修	政策能力開発研修
【会場】 第1日目と3日目は県民文化会館大ホー *第1日目(全体講義) ・開講式 ・関西広域の果たす役割等に係る講義 *第2日目 *第3日目(全体講義) ・求められる公務員像に係る講義	【会場】 3日間とも県民文化会館を予定(他府県) *第1日目(全体講義) ・開講式 ・政策形成手法等に係る講義 *第2日目 *第3日目(グループ発表) ・講師による講評

◎事業費の試算

新規採用職員研修	政策能力開発研修
【広域連合負担】 *会場借り上げ 県文大ホール 460 千円 ビッグ愛会議室(10室) 440 千円 *講師謝金(3名分) 外部講師(企業経営者等) 1,200 千円	【広域連合負担】 *会場借り上げ 県文会議室(3室)×10箇所 3,000 千円 *講師謝金(1名分) 外部講師×10箇所 4,000 千円
【府県負担】 *旅費 本県職員の旅費 1,062 千円 他府県職員の旅費 29,824 千円	【府県負担】 *旅費 本県職員の旅費 3,365 千円 他府県職員の旅費 30,191 千円

広域研修に係る事業費 差損

【広域連合分の負担増】	*会場借上げ	3,900 千円	
	*講師謝金	5,200 千円	
	計	9,100 千円	
【府県分の負担増】	*本県職員の旅費	4,427 千円	
	*他府県職員の旅費	60,015 千円	
	計	64,442 千円	

負担増分 9,100千円 + 64,442千円 = 73,542千円…①

【事業切り出しによる府県分の負担減】

(他府県においても、本県と同様の削減が可能として)

3,300千円×10団体
【内容】講師謝金、旅費

負担減分 計 = 33,000千円 …②

負担増 ① - ② = 40,542千円

参考 1府県当たりの事業費の純増額平均 4,054千円